

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	37082
事業名	ものづくり人材確保支援費					
評価担当課	所 属	経)産業振興部 産業振興課			電話番号	211-2392
施策名	安心して働くことができる魅力的な雇用が安定的に確保されるとと					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	● 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	ものづくり産業においては人手不足が深刻化しており、特に若年者の就業が課題となっている。他産業と比べて就業環境に対するイメージが悪いことや、日常生活のなかで接することの少ない業種であることから職業としての魅力が伝わりづらく、地元企業の認知度も低い状況。
	事業内容(何を実施し)	・「札幌技能フェスティバル」への補助 「札幌技能フェスティバル」開催に係る補助金を実行委員会へ交付。 8月6日に札幌市産業振興センターにおいて開催し、368名が来場。 ・ものづくりKids拠点構築事業 小中学生向けのものづくり体験の拠点として、札幌市産業振興センターにおいて3DCAD・3Dプリンターを用いた製作や金属加工などの各種体験を計20回実施。延べ681名の子どもが来場。 ・「ジモトのシゴト ワク！WORK！」の開催 高校1～2年生を対象に、地元企業による職業体験型イベントを株式会社マイナビと共催。 つどーむにおいて9月12～13日の2日間開催し、42企業・団体が出展、5, 974名の高校生が来場。 ・認定職業訓練への補助 職業能力開発促進法に基づき認定を受けた団体等の職業訓練費用に係る補助を実施。 5団体に対し補助金を交付。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	製造業・建設業の人材確保のため、若年層に対して技能や職業の魅力を発信するとともに体験機会を設けて、将来的な就職を促進する。
	他都市の状況	よこはま技能まつり(横浜市)、京都ものづくりフェア(京都市)、北九州ゆめみらいワーク(北九州市)など
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	14,175 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	1 人工
令和5年度予算額	16,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	1 人工
令和5年度決算額	12,559 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	1 人工
令和6年度予算額	0 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工

指標	アウトプット活動指標1	若年層へ向けた啓発イベント等の参加人数(累計・H30～)			という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		26,043	33,000	33,066			
	↓						
	アウトカム成果指標1	地元企業や業界に対する理解が深まった割合(アンケート結			という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		－	60	76.1			
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	ワークワークで実施したアンケート結果では、一定の理解は進んでいるが、団体・企業が意欲をもって人材確保を進められるよう、小～高校生への魅力発信を続けていく必要がある。					
	アウトプット活動指標2				という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2				という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	「ものづくり企業人手不足対策費」に統合しており、同事業費のなかで引き続き本取組を実施する。
来年度以降の方向性	上述のとおり「ものづくり企業人手不足対策費」に統合した。